

古代・中世史ゼミ 2024 夏季強化合宿

「義仲火牛の計の道 北陸街道倶利伽羅峠」報告書

【集合】 9月18日（水）13時10分 JR 金沢駅 兼六園口（東口）広場

【行程】 第一日（9/18）

13:15 金沢駅

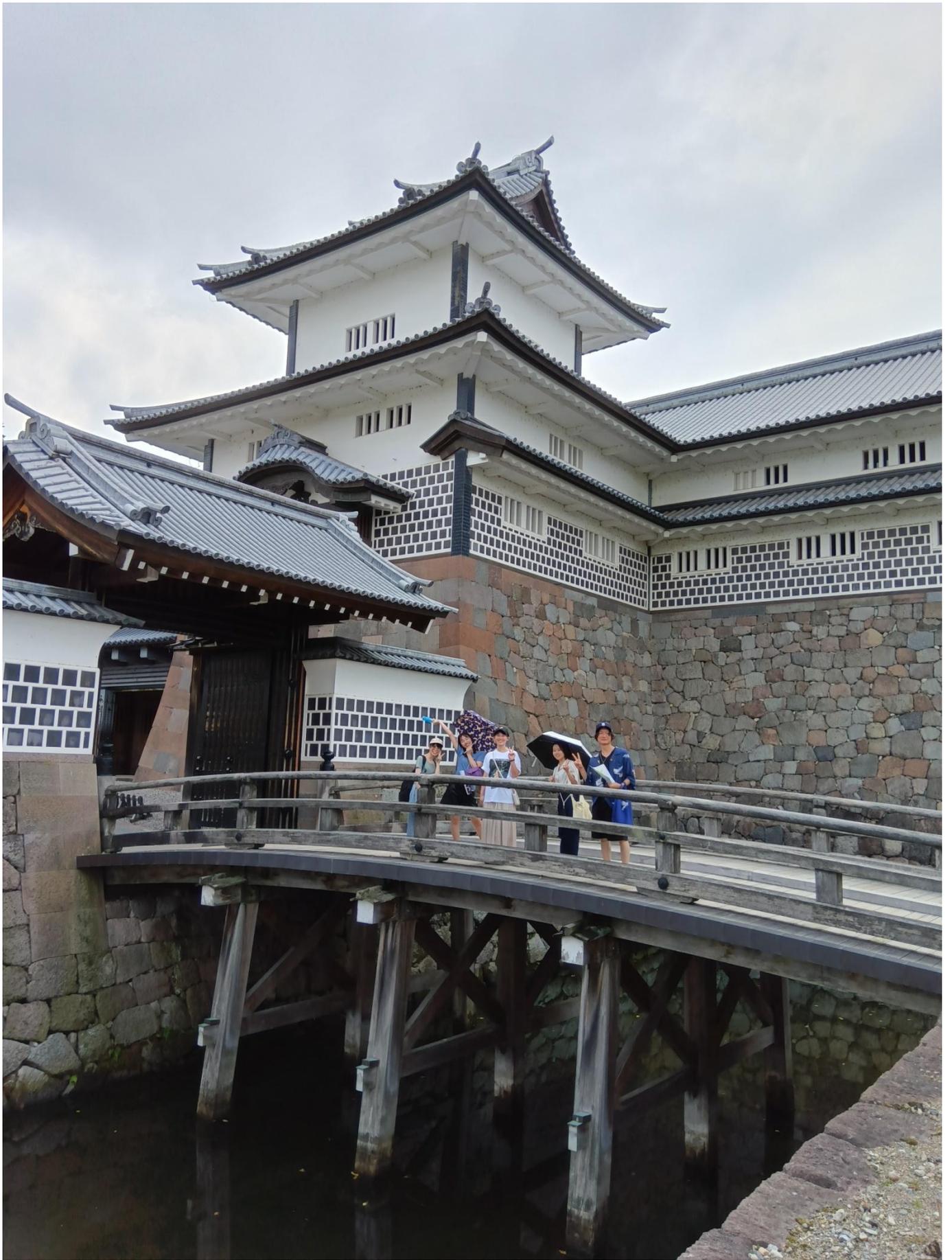
↓バス：約25分

13:30～15:00 金沢城

〔自由行動〕 武家屋敷／尾山神社／金沢21世紀美術館／石川県立歴史博物館

17:30 金沢駅再集合 →それぞれのホテル

◎金沢藩 100万石の本城である金沢城の歴史と縄張り、城郭遺跡の整備のあり方について学ぶことができた。「城郭石垣の百貨店」とも評される石垣については、特に詳細に観察し、多くの知見を得ることができた。





第二日 (9/19)

9:10 金沢駅集合

9:24 金沢駅—IR いしかわ鉄道(IC 520 円)

9:51 石動駅 *観光案内所

10:20～11:00 埴生護国八幡宮 宝物館 (事前申込済み、300 円)

11:10 倶利伽羅峠源平の郷 埴生口 (ガイドンス施設)

11:40 歴史国道「倶利伽羅峠越え いにしへの街道」長坂登口
(昼食)

12:30 旧北陸道を矢立へ、矢立から中世北陸道を探索、矢立に戻る

14:00 源氏谷を往復

15:30～16:00 倶利伽羅不動寺

17:30 道の駅倶利伽羅塾(倶利伽羅不動寺から徒歩約1時間40分)

◎まず木曾義仲が平家との決戦を前に願文を奉納した埴生八幡宮で、宮司の説明により、社殿と所蔵文書等の宝物を見学した。次いで「歴史国道」に選定されている旧北陸道を歩いて倶利伽羅峠に登り、「火牛の計」で有名な古戦場について現地を観察、源平両軍の配陣と戦闘の状況を踏査することができた。あわせて古道という文化遺産の保存・整備の難しさについて学ぶことができた。







第三日 (9/20)

8:52 倶利伽羅塾バス停—津幡町営バス九折線→9:10 津幡駅

9:39 津幡駅—IR いしかわ鉄道→10:33 富山駅

↓徒歩 10 分

10:45～12:45 富山城周辺

↓徒歩 10 分

13:00 富山駅—富山地鉄富山港線—13:24 岩瀬浜

13:24～14:30 岩瀬浜(森家、富山港展望台など)

14:30 岩瀬カナル会館

↓富岩水上ラインで 70 分

15:40 環水公園

↓徒歩 15 分

16:00 富山駅

◎加賀前田藩の諸家が構築した富山城を、第一日目に見学したかが金沢城と比較しつつ縄張り、石垣について観察した。城内の博物館を見学し、富山城と富山の町の成り立ちについて深く学ぶことができた。富山港からの水上ラインは、明治の運河を航行する遊覧船で、中島閘門を船で通過できる貴重な体験ができた。



